



2020年
6月3日
No.A20-02

中東調査会は個人及び法人会員の賛助会費により運営されている非営利の公益財団法人です

中東調査会月間活動誌 (2020年5月)

1. お知らせ

当調査会は、新型コロナウイルス感染症への対策として、4月10日より事務所を一時閉鎖し、在宅勤務を実施して参りましたが、先般の緊急事態宣言解除の政府発表を受け、5月28日より事務所業務を再開いたしました。一時閉鎖期間中は、会員の皆様、関係各所には多大なご迷惑をおかけいたしましたことお詫び申し上げます。

今後の状況によっては変更する可能性もございますが、皆様のお役に立てる情報を発信して参りますので、引き続きご愛顧賜りますよう、お願い申し上げます。

2. 中東調査会の活動

(1) 中東トピックスの発行【会員限定】

・2020年5月号 (2020年6月3日付)

1. イスラエル：ネタニヤフ新内閣は西岸入植地の併合へ
2. アフガニスタン：政治合意により包摂的な政府が成立
3. チュニジア：リビア内戦に関する発言でガンヌシーへの批判
4. イエメン：内戦とCOVID-19の二重苦
5. トルコ：トルコリラの最安値更新
6. イラン：COVID-19拡大の「第2の波」に直面

※内容はホームページをご参照ください。

(https://www.meij.or.jp/trend_analysis/topics/)

(2) イスラーム過激派モニターの発行【会員限定】

・No.2「ターリバーンは2020年の攻勢開始を未だ宣言せず」(5月25日)

※内容はホームページをご参照ください。

(https://www.meij.or.jp/trend_analysis/monitor/)

(3) 中東かわら版の発行

No.13「イラン：米国がイランに対する武器禁輸解除を妨害」(研究員 青木健太、5月1日)

No.14「イラン：新型コロナウイルス対策事情(モスクでの集団礼拝の再開)」(研究員 青木健太、5月7日)

No.15「イラク：カーズィミー新首相の承認」(研究員 高尾賢一郎、5月8日)

No.16「アフガニスタン：新型コロナウイルス対策事情(生活困窮による抗議行動の発生)」(研究員 青木健太、5月12日)

No.17「アフガニスタン：各地で複数の治安事案発生とその示唆」(研究員 青木健太、5月13日)

No.18「アルジェリア：憲法改正草案の発表」(研究員 高橋雅英、5月13日)

No.19「中東：新型コロナウイルスへの各国の対応#4(経済活動再開に関する動き)」(中東調査会、5月15日)

No.20「アフガニスタン：包摂的な政府の樹立と含意」(研究員 青木健太、5月18日)

No.21「イスラエル：ネタニヤフ新内閣の成立」(上席研究員 金谷美紗、5月19日)

No.22「クウェイト：公的機関における外国人雇

い止めに向けた動き」(研究員 高尾賢一郎、5月19日)

No.23「リビア：各国による内戦介入の動き」(研究員 高橋雅英、5月22日)

No.24「サウジアラビア：新型コロナウイルス対策事情(各種規制緩和に関する新ガイドライン)」(研究員 高尾賢一郎、5月27日)

No.25「トルコ：東部・南東部でのクルド系市長の拘束」(研究員 金子真夕、5月28日)

No.26「イラン：ガーリーバーフ国会議長選出とその意味」(研究員 青木健太、5月29日)
(<https://www.meij.or.jp/kawara/>)

(4) その他の活動(外部講演会)

- ・東京外国語大学が開講する単位認定科目「国際社会をひもとくA/国際社会と地域1」へ当会研究員が出講した。
- ① 「湾岸諸国に見る政教関係と中東における近代」(研究員 高尾賢一郎、5月6日)
- ② 「西洋の外部介入がもたらした東アラブ諸国家群の成立」(協力研究員 高岡豊、5月13日)
- ③ 「西洋の外部介入がもたらしたアラブ・イスラエル紛争」(協力研究員 高岡豊、5月20日)
- ④ 「21世紀の東アラブ地域の政情と分析上の課題」(協力研究員 高岡豊、5月27日)

3. その他(要人往来)

- ・5日、安倍首相はイランのロウハーニー大統領と電話会談した。

4. 今後の予定(6月)

- ・6月5日(金)、8:30~10:00、於：オークラ東京プレステージタワー7階「メイプル」、トップ・ミーティング(中山 俊宏 慶應義塾大学総合政策学部教授「トランプは強いのか?：米国社会の変容から読み解く 2020年大統領

*会員の皆様は、どなたでも会員限定ページをご覧になれます。

*ログインに必要なIDとパスワードは、御社の当会担当窓口にお問い合わせください。

選挙) *法人会員限定

※やむを得ない事情により、日時や会場が変更になることもございますのでご了承ください。また、この他にもイベントを開催することもございます。詳細等と併せまして、配信メールやHPをご参照ください。

(<https://www.meij.or.jp/event/>)

5. 出版物刊行のご案内

・5月29日、『中東研究』第538号(2020年度Vol. I、定価：本体2000円+税)が発行されました。本号では「イスラーム過激派・武装組織の現在」と題する特集を組み、「アラブの春」後に活発化したイスラーム過激派・武装組織が、現在、どのような状況にあるのかという点について、様々な事例から分析しました。是非お手に取ってご覧ください。

※詳細はホームページをご参照ください。

(<https://www.meij.or.jp/publication/chutoukenkyu>)